



2025年5月号 (No.349)

図書館だより

鹿嶋市立

中央図書館 ☎ 0299-83-2510

大野分館 ☎ 0299-69-1114

<https://opac.city.kashima.ibaraki.jp/>



期間限定！！本の貸出冊数が増えます。

【期間】5月20日(火)～6月15日(日)

図書:10冊 ⇒ **15冊**

但し、雑誌5冊・視聴覚資料5点に変更はありません。



中央図書館・大野分館では蔵書点検等のため、6月に特別整理期間として
下記の期間中は休館になります。ご利用の皆さまにはご不便をおかけいたします。休館中に返却する場合はブックポストをご利用ください。

【中央図書館】6月3日(火)～6月15日(日)

【大野分館】6月17日(火)～6月22日(日)

5月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3★中央館★ 14:00～ GW子ども映画会
4 中央館 11:00～ 鹿嶋の民話	5 (休)	6	7	8	9	10 大野分館 11:00～ おはなし会 「てぶくろ」
11	12 (休)	13	14	15	16	17 中央館 11:00～ かみしばい
18	19 (休)	20	21 中央館 15:00～ 心をそだてる よみきかせの会 (旧・読み聞かせの会)	22	23	24
25	26 (休)	27	28	29	30 (休)	31

*中央館「かみしばい」は5月から
第3土曜日 11:00～に時間が変わりました。
*5月の中央館「おはなし会」はお休みです。

2024

鹿嶋市立中央図書館・大野分館 貸出ランキング BEST3



2024 年度に中央図書館・大野分館で貸出が最も多かった作品は！

小説・読み物（一般・児童）部門を発表します。一般小説部門は宮島未奈さんの作品が1、3位の2つを獲得。児童読み物部門は『おしりたんてい』『ほねほねザウルス』が去年に引き続きランクインしました。

一般小説部門		
1	成瀬は天下を取りにいく	宮島未奈／著（新潮社）
2	あなたが誰かを殺した	東野圭吾／著（講談社）
3	成瀬は信じた道をいく	宮島未奈／著（新潮社）
児童読み物部門		
1	おしりたんてい	トロル／さく・え（ポプラ社）
2	にやははな毎日	廣嶋 玲子／著（偕成社）
3	ほねほねザウルス	カバヤ食品株式会社／原案・監修（岩崎書店）

大野分館特集コーナー（5・6月）

〈児童書特集〉



読書の世界への扉を開こう！

「本はどうやってできたのかな？」「図書館にはどんなひみつがあるんだろう？」 図書館や本のことかわかる本、図書館、読書をテーマにしたおはなしや絵本を集めました。きっと楽しい発見があるはずです。

〈一般書特集〉

言葉と心

言葉は最高の心のお薬であり、栄養でもあります。心が疲れたとき、ステキな言葉を処方してあげればあっという間に回復してしまうことも！名言集、作家のお手紙や詩、話し方、考え方のコツ、エッセイ等々集めてみました。どうぞ服用してみてください。



5月5日はこどもの日。この日は昭和23年に定められた国民の祝日で「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日とされています。(内閣府 HP より)

こどもの心が健やかに、豊かに育まれるように赤ちゃんから本に親しんでもらえるように、本との出会いを大切にしています。

初めての絵本選び

赤ちゃんへ最初にどんな絵本を選べばよいのか悩んでしまうと思います。そんな時の参考にさせていただけるように、絵本リストを赤ちゃんコーナーで配布しています。また、中央図書館・大野分館には乳幼児期から読んでいたきたい絵本をたくさん揃えています。

赤ちゃん絵本リスト



絵本リストは、
こちらからも
ご覧いただけます。



赤ちゃんにおすすめ絵本

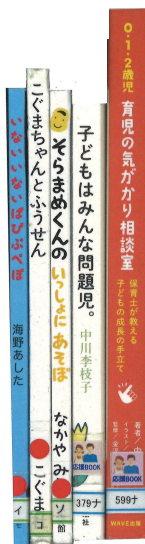
- 『いないいないばぷぷべぽ』海野あした／作・絵 ニコモ
- 『こぐまちゃんとふうせん』わかやまけん／絵 こぐま社
- 『そらめくんのいっしょにあそぼ』なかやみわ／さく 小学館

こちらもどうぞ ママ・パパ応援 BOOK

- 『子どもはみんな問題児。』中川李枝子／著 新潮社
- 『0.1.2 歳児育児の気がかり相談室』中田馨／著 小学館

よみきかせ・かみしばい

毎月、かみしばいやボランティアの方による読み聞かせなどもおこなっています。初めてでもどうぞ、小さいお子さんのご参加大歓迎です！



おすすめの1冊

今月のおすすめは……



『校正・校閲 11 の現場 こんなふうには読んでいる』

牟田 都子/著
アノニマ・スタジオ(749/ム)



「同業の人たちが、どんな気持ちで、どのように仕事をしているか聞いてみたい」と、図書館員を経て校正者となった著者が、校正・校閲の現場で活躍する方々に取材した対談集です。マンガ・レシピ・テレビ・辞書・ウェブ・法律書・スクール・地図・新聞・商業印刷物・雑誌という11の現場は、同じ校正・校閲の仕事であるのに、それぞれ特徴的なルールがあり、注意するポイントや工程が全く違い、苦労や葛藤する点も様々です。想像していた以上の作業ですが、どの方からも出てくるのは楽しい、読みたいという気持ちです。率直で深い思いが語られたのは、同業者として理解がある問いかけだからでしょう。



ご協力をお願いいたします

40周年を迎えるにあたり、図書館では開館当時の資料を集めています。もし当時の図書利用カードや利用案内、貸出用バッグなどを
お持ちの方は中央図書館職員までお声がけください。
その際、資料の写真を撮影させていただきたく、
ご協力をよろしくお願いいたします。



次の図書館だよりの発行は6月1日(日)です。